

保存樹木の解除について

○ 保存樹木の指定解除 (杜の都の環境をつくる条例 第 19 条第 6 項)

仙台市保存樹木の指定基準に適合しなくなった下記樹木について、杜の都の環境をつくる条例第 19 条第 6 項により指定を解除する。

【杜の都の環境をつくる条例 第 19 条第 6 項】

市長は、保存樹木または樹木保存区域の全部または一部が第 1 項又は第 2 項の規定に適合しなくなったときは、その保存樹木又は樹木保存区域の指定を解除し、又は変更し、及びその保全計画を廃止し、又は変更するものとする。

○ 保存樹木の指定解除

指定番号	樹 種 (呼 称)	指 定	滅失枯死届出
2	イチイ (善応寺のイチイ)	第一次指定 昭和 50 年 6 月 5 日	平成 28 年 6 月 24 日
154	スギ (宇那禰神社のスギ 2)	第四次指定 平成 6 年 2 月 24 日	平成 28 年 4 月 4 日

1.「善応寺のイチイ」

樹 種	イチイ（イチイ科）				
推 定 樹 齢	260 年	樹 高	13.0m	幹 周	2.6m
所 在 地	宮城野区燕沢二丁目 3-1（善応寺境内地）				
解 除 理 由	枯 損				
経 緯	<p>平成 7 年度に実施した保存樹木一斉調査において、枝・葉ともまばらで樹勢が弱っているという所見を受け、土壌改良や腐朽による空洞部分の措置など樹勢回復を実施。</p> <p>措置後、樹勢は回復してきていたと思われていたが、最近では樹勢の衰退が進行し、樹勢回復が望めない状態となった。</p>				



平成 7 年撮影



平成 12 年撮影



平成 28 年 5 月撮影

2. 「宇那禰神社のスギ」

樹 種	スギ (スギ科)				
推 定 樹 齢	300 年	樹 高	25.0m	幹 周	3.3m
所 在 地	青葉区芋沢字明神 14 (宇那禰神社境内地)				
解 除 理 由	枯 損				
経 緯	<p>平成 17 年度の一斉調査実施時には樹勢の衰弱がみられ、樹形も傾斜し危険な状況となっていた。深根が原因とおもわれるが、建物などの配置状況から対策ができず、経過観察としていた。</p> <p>平成 27 年の調査では樹勢の衰退がさらに進行し、倒木の危険があると判断し平成 28 年 4 月の伐採に至った。</p>				



平成 17 年撮影



平成 27 年撮影



伐採後の幹の断面 (平成 28 年 4 月)